

トンネル工事の現況(2006.12.1現在)

「トンネル年報2007」より

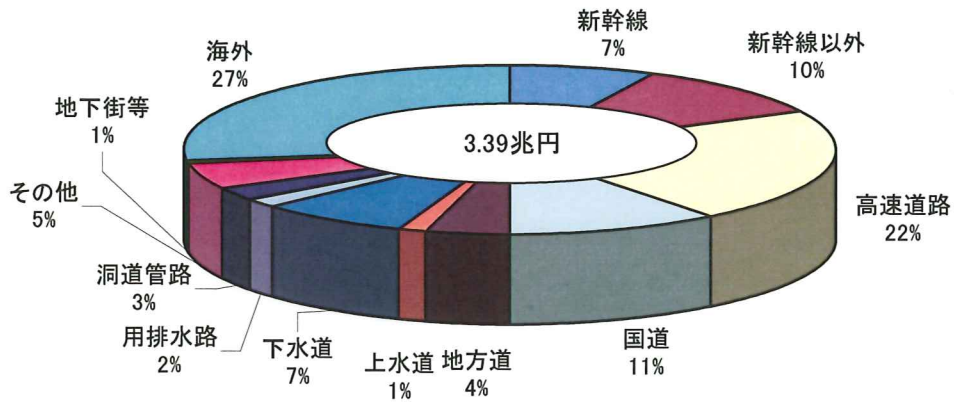


図-1 請負額の比率(2006.12.1現在施工中)

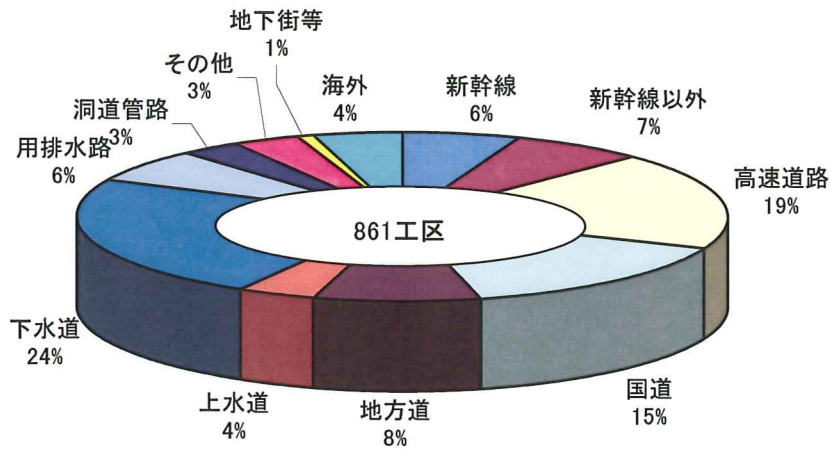


図-2 工区数の比率 (2006.12.1現在施工中)

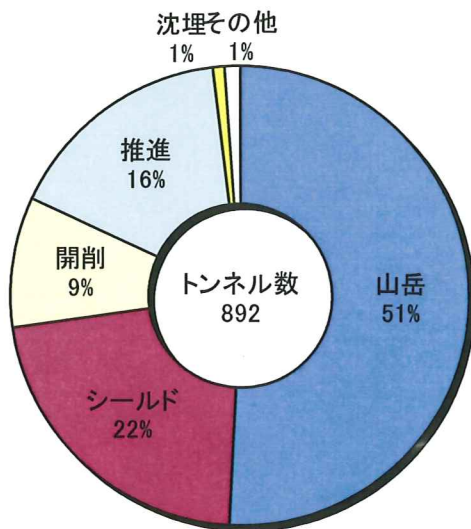


図-3 施工法別トンネル数の比率

※トンネル数とは  
 この集計でいうトンネル数とは、1工区内にあるトンネルの数をできるだけ抽出した数を示す。以下同じ。  
 (工区数<トンネル数)

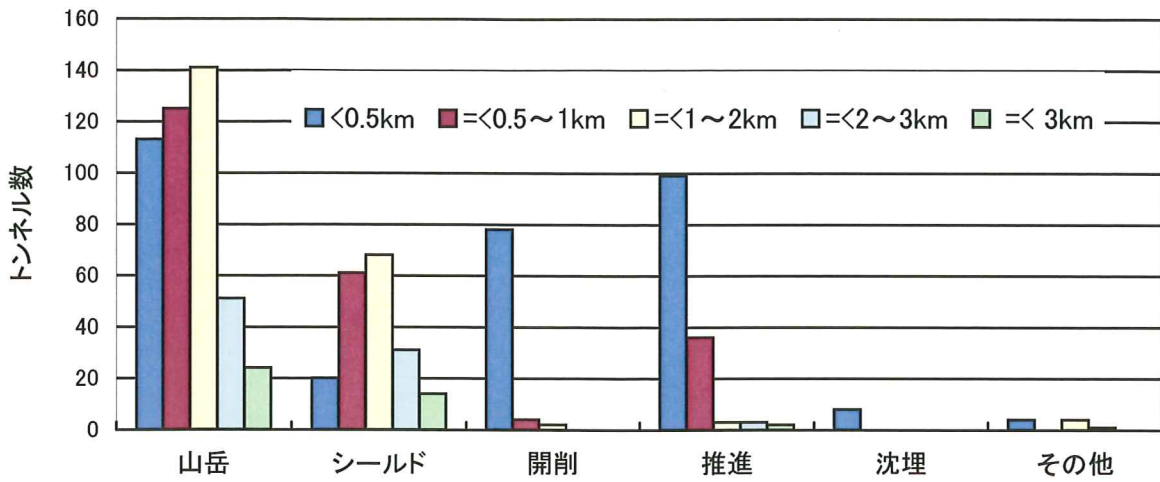


図-4 施工法と契約延長

※当協会加入団体会員より提出された2006年12月1日現在施工中のデータより

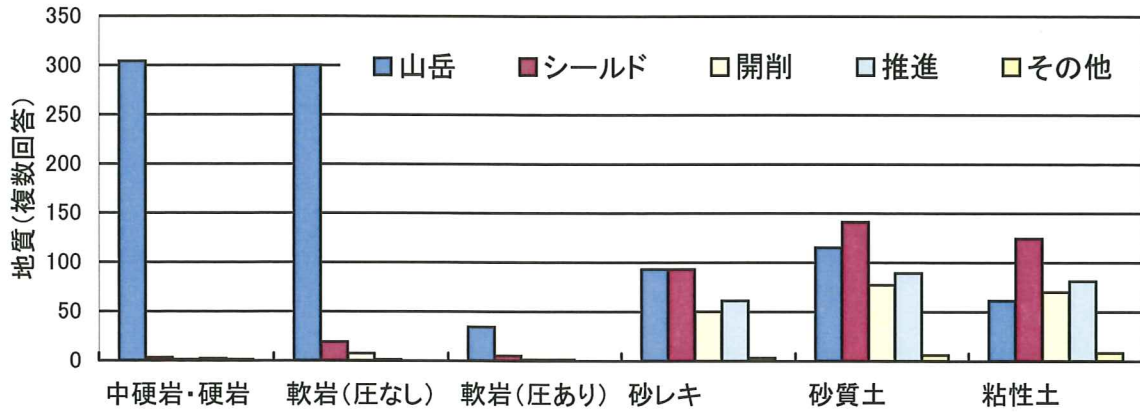


図-5 掘削工法と対象とする地質(複数回答)

※当協会加入団体会員より提出された2006年12月1日現在施工中のデータより

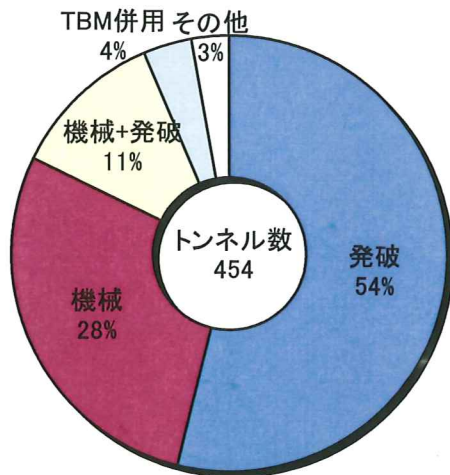


図-6 山岳工法の掘削方式比率

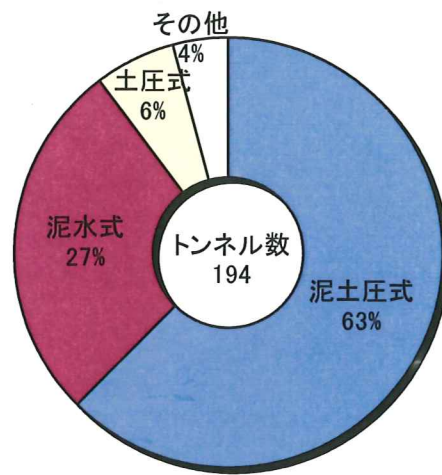


図-7 シールド工法の形式比率

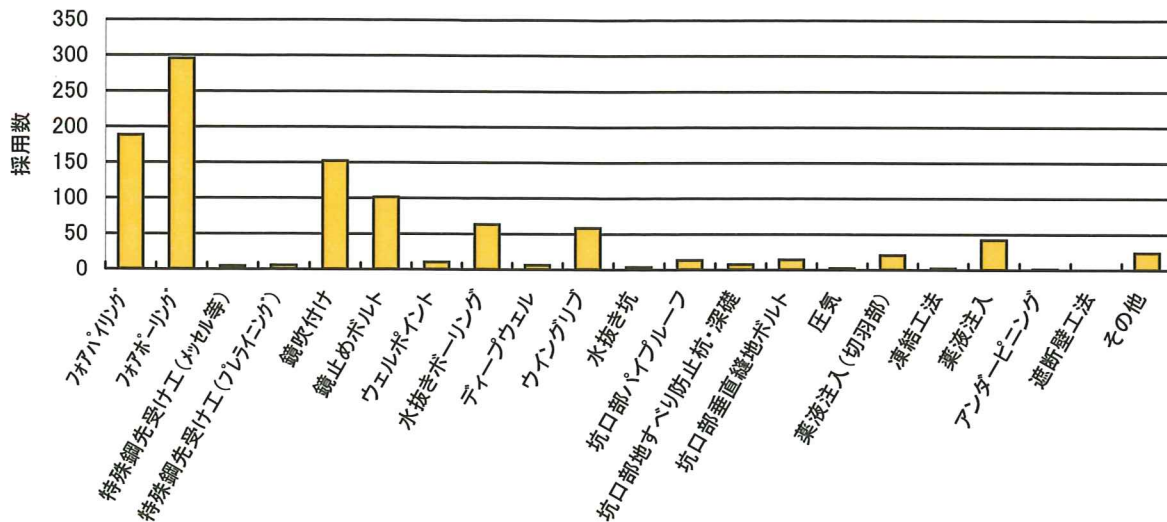


図-8 山岳工法における補助工法採用状況(複数回答)

※当協会加入団体会員より提出された2006年12月1日現在施工中のデータより

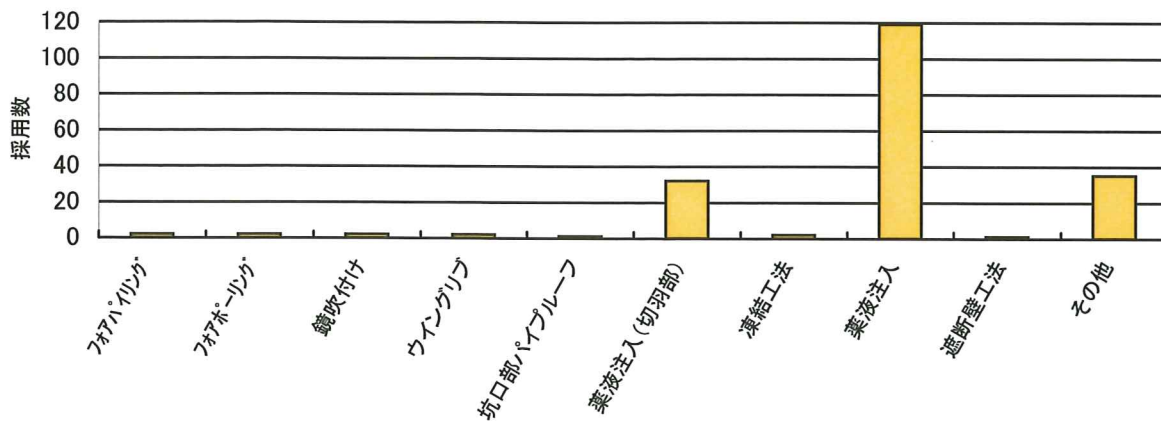


図-9 シールド工法における補助工法採用状況(複数回答)

※当協会加入団体会員より提出された2006年12月1日現在施工中のデータより

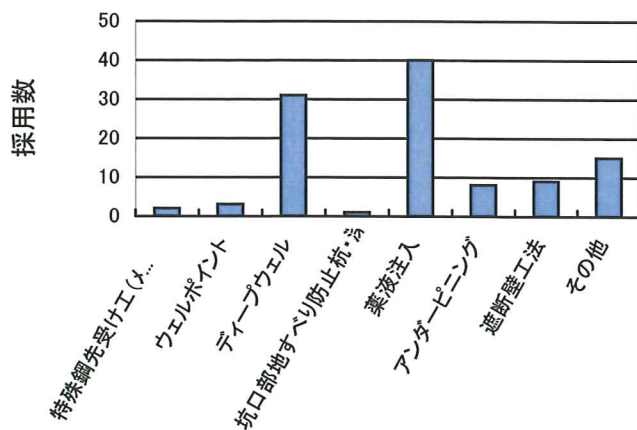


図-10 開削工法における補助工法採用状況(複数回答)

※当協会加入団体会員より提出された2006年12月1日現在施工中のデータより

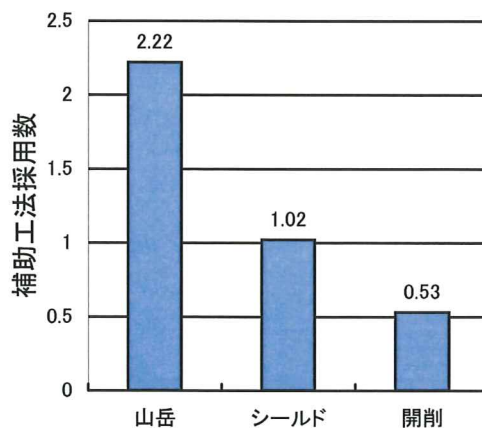


図-11 施工法と補助工法の採用

※当協会加入団体会員より提出された採用数=主な補助工法の数/トンネル数